

# 2014年(平成26年)度 定時社員総会 議事録

日時：2014年(平成26年)3月28日(金)14:00～15:30

会場：自治医科大学 地域医療情報研修センター 大講堂(A会場)

## 開会の辞

渡辺庶務理事より、事前に寄せられた書面評決状は総数252通(各議案については何れの議案も全て賛成が249通、反対0通)、出席数40名であり、社員総数365名の過半数(183名)を上廻り、定款30条に定められた定足数を超え、社員総会が成立する旨の報告がおこなわれ、開会が宣せられた。

## 議長選出

渡辺庶務理事より、理事会にて第119回全国学術集會会頭の屋代 隆氏を議長に選任したことが報告された。

### I. 議事録署名人の選任

渡辺庶務理事より、議事録署名人として監事の仙波恵美子氏(和歌山県立医科大学)と第119回全国学術集會副会頭の野田泰子氏(自治医科大学)が推薦され、承認された。

### II. 理事長報告

河田理事長より、第119回全国学術集會の開催にあたり自治医科大学をはじめ関係各位に対してお礼の言葉が述べられたのち、第118回全国学術集會終了後から新執行部での活動が始まったが今日まで大きな問題なくスタートできたことの報告とお礼が述べられた。さらに、研究面・教育面・社会活動面での理事長としての抱負と会員への呼びかけとして以下の点が述べられた。研究面では、生命科学への信頼が得られるよう真摯な姿勢で取り組むこと。教育面ではサージカルトレーニングの問題や人体標本の取り扱いに関する問題に適切に対処していくこと。社会活動面では他学会との連携を図りながら健全な学術団体として一層努力すること。

### III. 報告事項

資料に基づいて、渡辺庶務理事より以下の1から7について報告された。

#### 1. 会員状況

平成25年12月31日現在、正会員2039名、永年会員130名、団体会員67名、名誉会員83名。賛助会員33名、海外会員25名である旨報告された。

#### 2. 物故会員

物故会員11名の氏名が奉読され、黙祷が捧げられた。

#### 3. 教授就任による新代議員紹介

教授就任による新代議員として3名が紹介された。

#### 4. 学会ロゴマーク制定について

学会ロゴマークを制定することとなり、すでに学会員からの募集が始まっている。締切は5月31日で、常務理事会・理事会で候補を絞り込んだうえで会員による投票をおこない12月頃までに決定する予定である旨報告された。

#### 5. 各種規約の改定

「一般社団法人日本解剖学会奨励賞規約」、「一般社団法人日本解剖学会弔慰に関する申し合わせ」、および「全国学術集會における委員会主催のワークショップ・シンポジウムへの助成に関する申し合わせ」についての一部改定がおこなわれたことが報告された。

#### 6. 「人体および人体標本を用いた医学・歯学の教育と研究における倫理的問題に関する提言」について

平成25年8月1日付で、解剖学会・病理学会・法医学会の3団体から「人体および人体標本を用いた医学・歯学の教育と研究における倫理的問題に関する提言」をおこなったことが報告された。

#### 7. 日本学術会議大型研究計画マスタープランについて

日本学術会議大型研究計画マスタープランに解剖学会からの提案が採択されたこと、さらに解剖学会も参画している脳科学関連学会連合からの提案は重点大型研究計画として採択されたことが報告された。

#### 8. その他

特になし

#### IV. 審議事項

##### 1. 新名誉会員の件

資料に基づき、渡辺庶務理事より1名の新名誉会員候補者について説明され、審議の結果承認された。

##### 2. 新永年会員の件

資料に基づき、渡辺庶務理事より7名の新永年会員候補者について説明され、審議の結果承認された。

##### 3. 申請による代議員の件

資料に基づき、渡辺庶務理事より3名の申請による新代議員候補者について説明され、審議の結果承認された。

##### 4. 平成25年度事業および業務監査報告の件

資料に基づき、渡辺庶務理事より①学術集会開催状況、②会議開催状況、⑥内外学術団体との協力ならびに連絡について説明された。依藤ASI編集長より発言があり、ASIに掲載された論文をより多く引用してほしい、また査読の依頼があった際には協力してほしい旨の願いがあった。引き続き、資料に基づき渡辺庶務理事より④委員会報告が以下の通りおこなわれた。1)解剖組織技能士資格審査委員会報告 2)解剖体委員会報告 3)解剖学用語委員会報告 4)海外交流委員会報告 5)教育・若手育成委員会報告 6)情報技術委員会報告 7)学術委員会報告 8)コ・メディカル教育委員会報告 9)倫理委員会報告 10)男女共同参画推進委員会報告。引き続き、資料に基づき渡辺庶務理事より⑤研究の奨励および業績の奨励、⑦技能士認定に関して説明された。以上、平成25年度事業および業務監査について審議の結果、すべて承認された。

##### 5. 平成25年度決算および会計報告の件

資料に基づき、寺田会計理事より平成25年度決算および会計報告がおこなわれ、審議の結果承認された。引き続き、資料に基づき仙波監事より監査報告がされ、独立監査人の監査報告とともに審議の結果承認された。

##### 6. 平成26年度予算および事業計画の件

資料に基づき、寺田会計理事より平成26年度予算について、渡辺庶務理事より平成26年度事業計画について説明があり、審議の結果承認された。

##### 7. 平成27年度予算執行の件

資料に基づき、寺田会計理事より平成27年度予算執行について説明があり、審議の結果承認された。

##### 8. 第122回（平成29年度）総会・全国学術集会開催担当校の件

資料に基づき、河田理事長より第122回（平成29年度）総会・全国学術集会開催担当校として長崎大学が推薦され、審議の結果承認された。

##### 9. 役員選出細則の一部改定の件

資料に基づき、渡辺庶務理事より役員選出細則の一部改定について説明され、審議の結果承認された。

##### 10. その他

特になし

#### V. 第120回（平成27年度）日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況

第120回（平成27年度）日本解剖学会総会・全国学術集会会頭の河田光博氏より以下の通り説明があった。第120回大会は生理学会との合同大会として平成27年3月21日から23日の日程で開催される。合同大会として大きな成果が得られるように努力したい。第121回大会の当番校である福島県立医大への応援メッセージが送れるような大会としたい。

#### 閉会の辞

屋代議長より閉会の辞が述べられた。

上記の2014年度（平成26年度）定時社員総会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

2014年（平成26年） 月 日

一般社団法人日本解剖学会

議長

署名人

署名人